

広報

なかのしま

平成3年

4月 №212

編集と発行／南蒲原郡中之島町役場企画課
(〒954-01 ☎0258-66-2270)
平成3年4月12日発行



休日在宅 当番医の お知らせ



月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
4/14	内島医院 (☎66-2446)	佐々木医院 (☎62-2357)
4/21	田崎医院 (☎62-1122)	金井医院 (☎62-0116)
4/28	富田医院 (☎66-2226)	寺師医院 (☎62-0137)
4/29	星野(見附)医院 (☎62-0998)	石川医院 (☎66-2140)
5/3	山喜医院 (☎62-0646)	佐々木医院 (☎62-2357)
5/4	星野(今町)医院 (☎66-2103)	金井医院 (☎62-0116)
5/5	杏仁堂医院 (☎62-0123)	寺師医院 (☎62-0137)
5/6	霜鳥医院 (☎62-0579)	石川医院 (☎66-2140)
5/12	小林医院 (☎62-0562)	佐々木医院 (☎62-2357)
5/19	堀医院 (☎66-2133)	金井医院 (☎62-0116)
5/26	村上医院 (☎63-4600)	寺師医院 (☎62-0137)

※診療時間は、内科・外科とも午前9時
から午後5時までです。

人口の動き

3月末日現在・(前月比)・[前年比]・[同月比]

人口	12,435人	(+26)	[+89]
男	6,070人	(+15)	[+43]
女	6,365人	(+11)	[+46]
世帯数	2,629戸	(+9)	[+49]



今月の納税

- 国民健康保険税(第1期)
- 国民年金(第1期)

—たばこは地元で買いましょう—

- 消防車・救急車の要請は☎119
- 無憂苑斎場の申込みは与板郷消防署
☎0258-72-2572

同じく六ページの献血車の来町日
程の中で、中之島町公民館のあるの
は中之島町公民館の誤りです。
お詫びして訂正いたします。

編

集

後

記

▼春は出会いの季節。入
学、入社、配置転換など
様々な出会いの機会が
あります。なかには自分
の一生を左右してしまっ
かと思います。

一生の友や生涯の伴
侶となるかも知れない
人の出会い。自分の進
路を左右してしまうよ
うな出会い。

期待と不安の入り交
じったこの季節。あな
たの四月はどんな出会い
があったでしょうか。
▼町のあちこちで農作
業中の姿が目につきま
す。

依然として厳しい農
業情勢ですが、今後とも
「コシヒカリ」とレン
コンのまち中之島」の
発展を期待するもので
す。

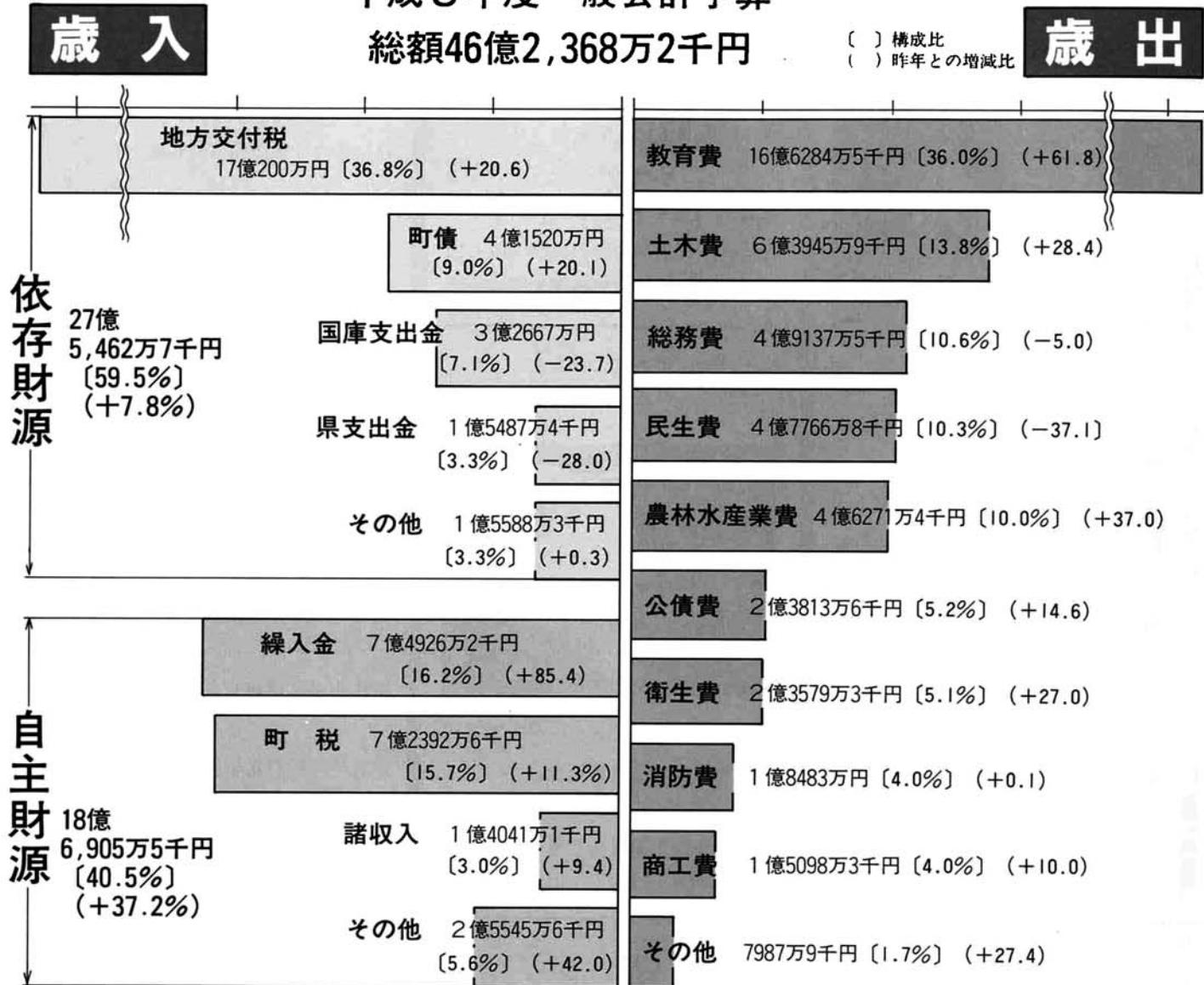
春本番を迎えた感があ
ります。
ところで、今月号の
表紙ですが一足早く、
「田植え」の風景を載
せてみました。
年々、早くなるよう
な気がする田植えです
が、今年も月末には一
齊に町の色がみずみず
しい緑に変わっていく
こととおもいます。

平成3年度 予 算

一般会計 国民健康保険特別会計 老人保健特別会計 公共下水道事業特別会計

平成3年度一般会計予算

総額46億2,368万2千円



予算用語の説明

【自主財源】町が自らの手で確保でき、自由に使えるお金です。町民税をはじめ、各種の事業を実施したときに受益者の皆さんから納めていただく分担金や負担金、住民票や証明書を発行したときの手数料のほか、施設の使用料、寄付金、財産収入などがあります。一般に自主財源が豊富な市町村ほど裕福な団体といえます。

【依存財源】国や県から交付されたり、割り当てられたお金です。地方交付税、国県支出金、地方譲与税、地方債などがあります。依存財源の比率が高くなると、それだけ国や県の

政策の影響を受けることになります。

【義務的経費】町の都合等では一方的に削減することができない経費です。
人件費や扶助費（生活保護、児童福祉、老人福祉、障害者福祉などに使われる経費）、公債費（借金の返済金）がそれに当たります。

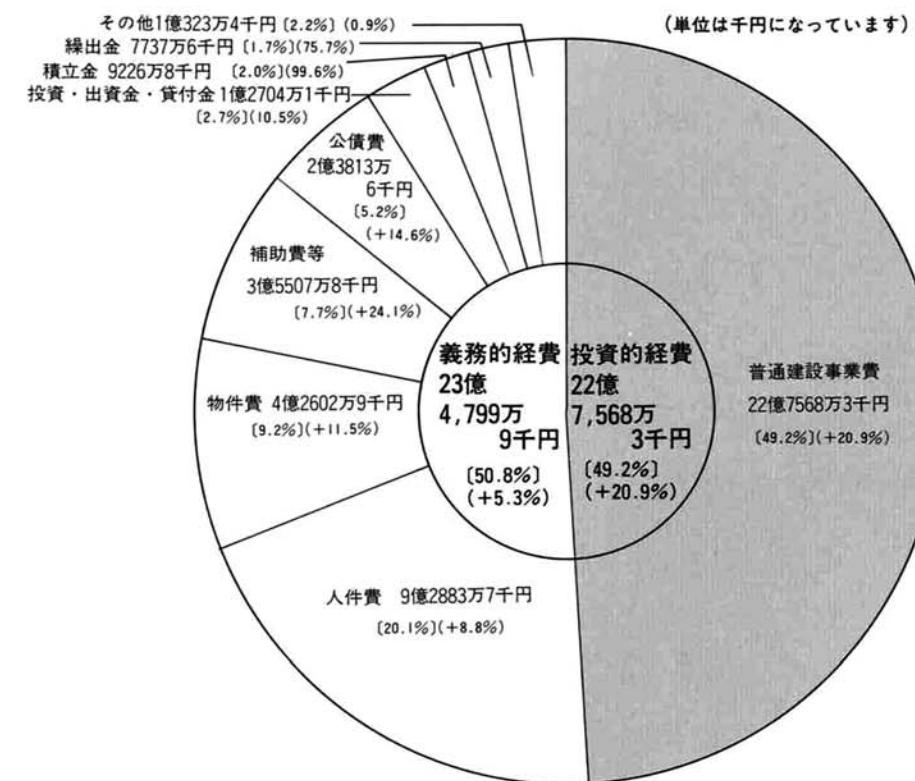
【投資的経費】学校や地域福祉センターなどの公共施設の建

（扶貧的）事業費は、地域活性化やまちの公共施設の建設、道路や公園整備、工場団地の造成など、まちの経済や住民の生活に大きくかかわってくる経費です。主なものでは普通建設事業費がこれに当たります。

総額 60億1,294万円

今年のまちづくりの基本となる平成三年度の当初予算が、三月十二日から行われた第二回町議会（定例会）において可決されました。一般会計と三つの特別会計を合わせると六十億一千二百九十三万七千円になります。額が大きくてピンとこないかもしれません、皆さんの大切なお金がどのように使われるのかどうぞご確認ください。

歳出の性質別内訳



備、人口高齢化の進展への対応等、ますます大きな役割を担うよう求められています。

このよつたな情勢の中で本町の一般会計予算の編成に当たつては、国の予算および地方財政計画の中学校建設が歳出予算を目的別にみると、教育費が十六億六千二百八十四万五千円で、予算総額の三十六%を占めたほか土木費が六億三千九百四十五万九千円で十三・八%、以下総務費十・六%、民生費十・三%、農林水産業費十一・〇%の順になっています。

特に大きな事業としては、最

中学校建設が最大の目玉

終年度となつた統合中学校の建設関係予算が十三億一千四百八十四万八千円と群を抜いて大きくなっています。

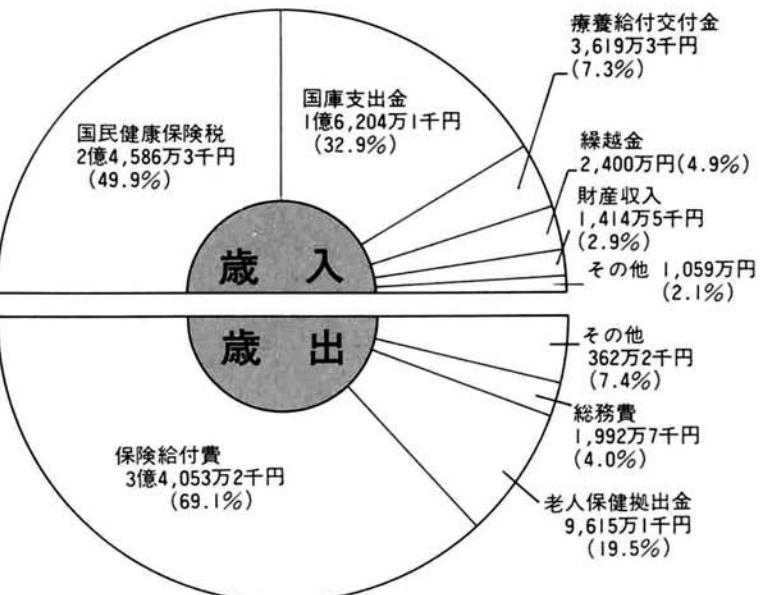
そのほか生活道路や通学路などの道路新設改良費や八月に完成予定の農村環境改善センター建設費、平成四年四月から供用開始予定のし尿処理施設の負担

引き続き財政の簡素化を推進し、限られた財源の重点的かつ能率的な配分に徹し、節度ある財政運営に努めるとともに内需拡大の要請にこたえ投資的経費の充実をはかりました。

一般会計予算

十八%（前年比）増の大型予算

国民健康保険特別会計



平成三年度の予算総額は四億九千二百八十三万一千円となり、前年に比べ二千六百六十円、四・一%の減になりました。

近年、人口の高齢化の進行と、一般被保険者の社会保険等の被用者保険への加入者の増加により国保被保

險者の減少傾向が続いている、高齢者の加入割合の国保は、被用者保険に比べ構造的な経営課題を抱えています。

そのため昨年、国で制度の改正を行った結果、現在の国保財政は比較的安定した状態となっています。

平成三年度の予算総額は六億四十六万円となり、前年度に比較して一千二百三十八万四千円、二・一%の減となりました。

老人保健制度は、昭和五十八年に発足して以来、八年を経過しました。

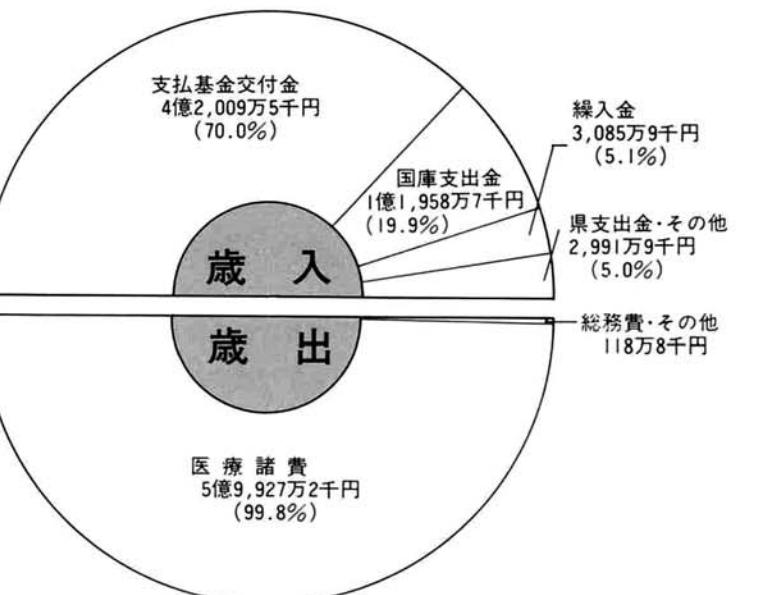
度は比較的落ちついた状態となっています。その結果、老人医療費は高前年に比べ予算総額が減少するかたちになりました。

平成三年度の予算総額は六億四十六万円となり、前年度に比較して一千二百三十八万四千円、二・一%の減となりました。

老人保健制度は、昭和五十八年に発足して以来、八年を経過しました。

度は比較的落ちついた状態となっています。その結果、老人医療費は高前年に比べ予算総額が減少するかたちになりました。

老人保健特別会計

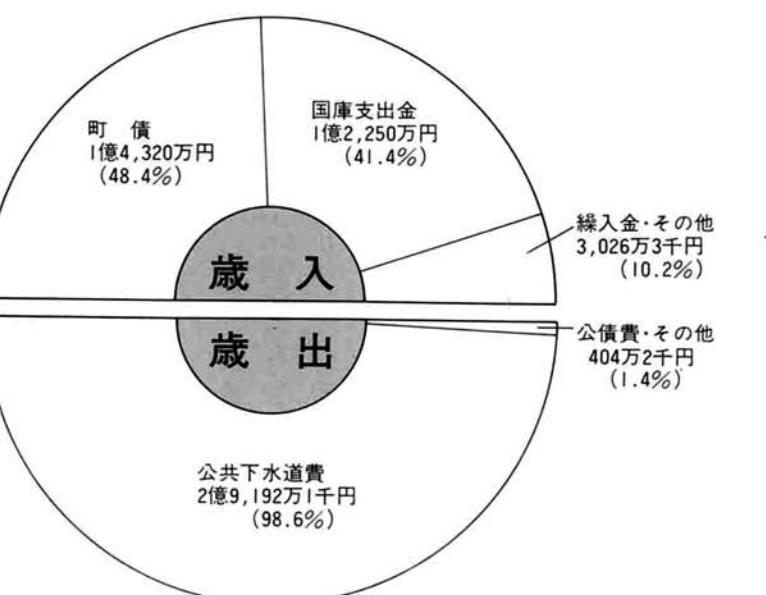


平成三年度の予算総額は六億四十六万円となり、前年度に比較して一千二百三十八万四千円、二・一%の減となりました。

老人保健制度は、昭和五十八年に発足して以来、八年を経過しました。

度は比較的落ちついた状態となっています。その結果、老人医療費は高前年に比べ予算総額が減少するかたちになりました。

公共下水道事業特別会計



平成三年度の予算総額は六億四十六万円となり、前年度に比較して一千二百三十八万四千円、二・一%の減となりました。

老人保健制度は、昭和五十八年に発足して以来、八年を経過しました。

度は比較的落ちついた状態となっています。その結果、老人医療費は高前年に比べ予算総額が減少するかたちになりました。

平成二年度 各会計予算など 一一二議案を可決

三月定例町議会から

一般質問



高木三郎
議員

予算編成の手順について

近隣の市町村では、予算を作成し、新年度事業の骨子が決定すると議会に対し予算大綱の説明がなされるところもあると聞いているが、当町においても議案が送付される前に、そのような説明があつても良いのでは。

（樋山町長）

町の基本的な計画については総合計画にもとづき、毎年三ヵ年単位で実施計画を策定し、皆さんに配布することで各年度の大綱についてご理解をいただいていると考えています。

また、質問の中の説明会を持つか持たないかについては議会運営委員会で検討してもらいたいと思います。

三月定例町議会は、三月十二日から十一日間の会期で開催され二十二日に閉会しました。今回の定例会には平成三年度の各会計予算のほか、町政に対する一般質問、条例改正や補正予算など町長提出議案二十三件が審議され、いずれも原案どおり可決されました。主な内容は、次のとおりです。

が活発に行われているようだが、当町としても国際的な交流を深めていく考えがないか伺いたい。

き成案を得たいと考えています。つぎに国際交流についてです。が、昨年ふるさと創生事業の一環として信条小学校の児童会員から青少年赤十字団に加入していただきました。青少年赤十字団の活動の一つに親善活動がありますが、これは国内の親善活動だけでなく国際的な親善活動も含まれています。これらの活動をとおして子どもたちに赤十字精神に基づく国際親善の精神をかん養していきたいと考えています。また、近いうちに町内の各小中学校にも拡大できるのではないかと考えています。

また町民の海外派遣について

は現在、県の国際交流課や、農

林部から指導を受けており、積

極的に海外派遣事業を推進した

いと考え、新年度予算にその費

用を計上しているところです。

（樋山町長）

にお考へかお伺いたい。

ふるさと創生事業について

中学校跡地の整備については当町に不足している文化的な施設、あるいはスポーツや健康施設など「まちづくり」のハード

事業というかたちで取り組もう

と考えています。戸内でプロジェクトチームを編成し、検討してきました。内容については社

会教育事業と関連する事業とい

うことでの現在、教育委員会で更に検討しています。新年度早々に教育委員会から答申を受ける予定ですので、その後関係する皆さんから意見をいた

ふるさと創生事業の積立金については中学校跡地の整備に利用するということで検討されているということですが、現在どう

のよなかたちで計画が進めら

れているのか伺いたい。また、

今、自治体の中でも国際交流

が活発に行われているようだが、当町としても国際的な交流を深めていく考えがないか伺いたい。

が、昨年ふるさと創生事業の一

環として信条小学校の児童会員

から青少年赤十字団に加入して

きました。内容については社会教育事業と関連する事業とい

うことでの現在、教育委員会で更に検討しています。新年度早々に教育委員会から答申を受ける予定ですので、その後関係する皆さんから意見をいた

ふるさと創生事業の積立金

については中学校跡地の整備に利

用するということで検討されて

いるということですが、現在ど

うのよなかたちで計画が進めら

れていました。内容については社会教育事業と関連する事業とい

うことでの現在、教育委員会で更に検討しています。新年度早々に教育委員会から答申を受ける予定ですので、その後関係する皆さんから意見をいた

ふるさと創生事業の積立金

については中学校跡地の整備に利

用するということで検討されて

いるということですが、現在ど

うのよなかたちで計画が進めら

（樋山町長）

ふるさと創生事業

について

（樋山町長）

近年の高速交通の発達と、目まぐるしい科学・技術の進歩に対応して、物流面では在庫を最大限に圧縮し、需要に即応する小量・多品種輸送による物流合理化が進められています。こうした状況のなかで、県外各地と直結して県内ネットワークを開けるに最適地として、いま中之島インター周辺が関係業界の熱い視線を浴びています。

物流的な立地の好点は、またあらゆる産業に共通の利点であり、近い将来の中之島町の急激な発展を期待する理由の一つで

あります。

飛鳥運輸株式会社は、今年の二月に営業を開始したばかりの新しい運送会社ですが、その前身は、長らく町民の皆様からご愛顧をいただいてきた華澤急便であり、生まれたときから、はえ抜きの地元企業です。従業員はほとんどが若い人達で、家族的なかんじきをもつ小さな運送会社ですが、地元の輸送需要にこたえる「小回りのきく」身近で便利なサービスをモットーに、地域に貢献してゆきたいと考えています。

しかし、常に将来を展望し、地域の急速な発展におくれないよう、むしろ先行することをめざして常に努力を重ね、初心の特色を保ちながら地域とともに成長発展してゆきたいと願っています。



平成3年地価公示価格が が発表されました

平成3年3月26日に国土庁から平成3年の地価公示が発表されました。地価公示は、都市計画区域内の各地域で標準的な使われ方をしている土地(これを標準地といいます)を選んで、その適正な土地価格を公表し、土地を売買する際の目安にしていただくものです。また、地価公示価格は、不動産鑑定士が鑑定評価を行う場合や、国、地方公共団体等が公共用地等を買う場合の基準とされているほか、都道府県知事が、国土利用法に基づいて土地売買の届出があつた土地の取引価格の審査をするときの基準ともされ、適正な地価の形成に大きな役割をはたしています。

町では次の3カ所が標準地になっています。

大字中之島字腰巻6659番	33,400円
大字中之島字三並395番	32,400円 (価格は1m ² 当たり)
大字中条字宮村丙502番	10,800円

中之島工業団地 進出企業紹介

● 飛鳥運輸株式会社
● 飛鳥運輸株式会社
● 飛鳥運輸株式会社

地元の企業として 地域の発展とともに

あります。

飛鳥運輸株式会社は、今年の二月に営業を開始したばかりの新しい運送会社ですが、その前身は、長らく町民の皆様からご愛顧をいただいてきた華澤急便であり、生まれたときから、はえ抜きの地元企業です。従業員はほとんどが若い人達で、家族的なかんじきをもつ小さな運送会社ですが、地元の輸送需要にこたえる「小回りのきく」身近で便利なサービスをモットーに、地域に貢献してゆきたいと考えています。

また、時代に対応した従業員の福祉面や、安全にも力を入れ、地元に愛される企業でありたいと考えています。

税務コーナー

確定申告の内容を もう一度確認しましょう

平成一年度分の確定申告、ほとんどの方は滞りなくお済みになつたことと思いますが、ここでも一度申告内容に間違いがなかつたか確認をお願いします。そして、もし間違いが見つかつたときは、次の方で訂正してください。

▼税額を多く申告していたとき
「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。
▼税額を少なく申告していたとき
「修正申告」をして、不足している税金を納める必要があります。税務署の調査を受けた後で修正申告したり、更正を受け

たりすると加算税がかかりますので、気づいたときはなるべく早く申告されるようお願いします。
▼確定申告を忘れていたとき
「期限後申告」をして、税金を納める必要があります。
無申告加算税がかかりますが、それは、その税率が軽減されます。また、「修正申告」「期限後申告」とも延滞税がかかる場合もありますので、気がついたらなるべく速やかに申告してください。



最新鋭の 「救助工作車」を配置

—与板郷消防署—

与板郷消防・斎場事務組合では、近年の複雑、重大化する事故、災害に対応するために、58点もの最新装置、機具機材を積載した「救助工作車」を約2,900万円で購入し、去る3月5日に消防署に配置しました。

今後の救助活動に威力を發揮することを、大いに期待するものです。



最新のヒット曲で楽しくダンス —レクダンス in なかのしま—

3月24日、中之島中央小学校体育館において“レククラブどんどん”と町公民館によるレクリエーションダンスのつどい「レクダンス・in なかのしま」が開催されました。レクリエーションダンスとは、ヒット中の曲に合わせ楽しく踊るダンスで、誰でも手軽に出来ることから幅広く愛好されています。

昨年に引き続き2回目となった今回も、東京の「ブルースリーレクダンス研究会」から講師を招き、楽しいダンスに汗を流していました。



これで私も名(?)選手

—婦人バレー教室—

3月17日、中之島中央小学校体育館において、町商工会主催による、元全日本女子バレーボールチーム監督の生沼ミエさんと元オリンピック選手の加藤きみえさんによる婦人バレー教室が開催されました。一流選手による指導が受けられるとあって、町内各地から40人を越える婦人バレーの爱好者が集まり指導を受けました。なかなか体がいうことをきかないという感じの方々も、ユーモアを交えた楽しい指導に笑顔が絶えない教室でした。



つくろう塾旗が決定

—中之島いきいき町づくり大会—

3月24日、中之島町公民館講堂において“中之島いきいき町づくり大会”が開催され、“中之島つくろう塾旗”的発表と入賞者の表彰が行われました。

最優秀賞には、久保貴子さん(中之島中学校3年)が選ばれ、町長より賞状と記念品が贈呈されました。

なお、当日は塾旗の発表の後、農政調査委員会理事の外、様々な役職をかねておられる農学博士の小山智士先生による記念講演が行われ、中之島中学校プラスバンド部の皆さんによる演奏で幕を閉じました。

